

令和元年度 市政ネットモニター 調査結果 【市政ネットモニターに関する調査】

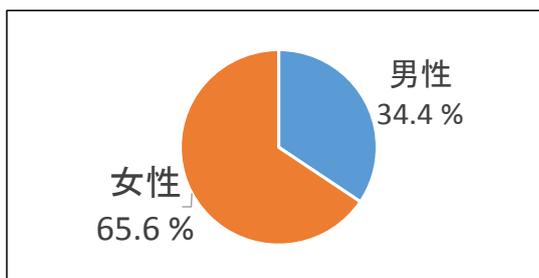
テーマ	市政だよりに関すること
目的	「ふくしま市政だより」について、読者の皆様の閲覧の実態とニーズを把握するためのものです。いただいたご意見を今後、紙面づくりに生かし、より充実した広報紙をお届けするためにお伺いします。

調査期間	令和2年1月16日(木)～2月3日(月)
モニター数	240名(男性:89名/女性:151名)
回答数	154名(男性:53名/女性:101名)
回答率	64.2%

【今回の回答モニターの基本属性】

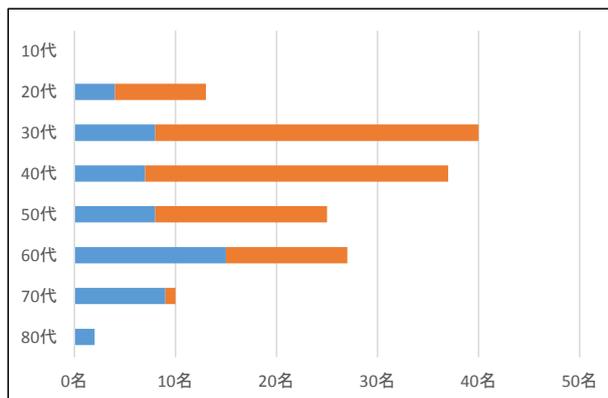
(1) 性別

男性	53名
女性	101名
合計	154名



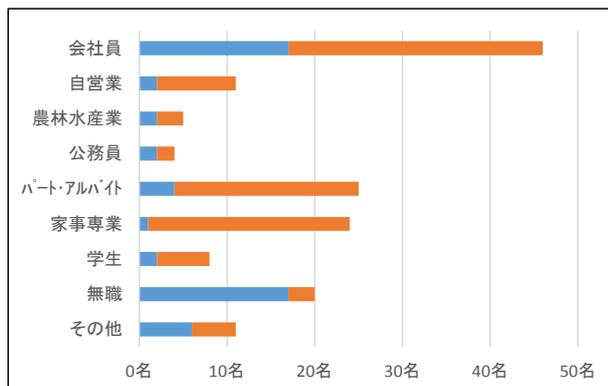
(2) 年代

年代	男性	女性	合計
10代	0名	0名	0名
20代	4名	9名	13名
30代	8名	32名	40名
40代	7名	30名	37名
50代	8名	17名	25名
60代	15名	12名	27名
70代	9名	1名	10名
80代	2名	0名	2名
合計	53名	101名	154名



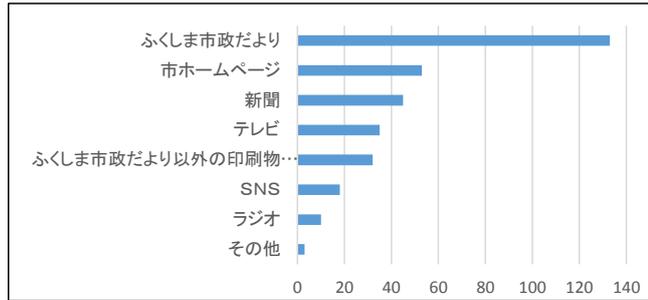
(3) 職業

年代	男性	女性	合計
会社員	17名	29名	46名
自営業	2名	9名	11名
農林水産業	2名	3名	5名
公務員	2名	2名	4名
パート・アルバイト	4名	21名	25名
家事専業	1名	23名	24名
学生	2名	6名	8名
無職	17名	3名	20名
その他	6名	5名	11名
合計	53名	101名	154名



問1 福島市の市政情報は何かから得ていますか。《複数回答可》

ふくしま市政だより	133
市ホームページ	53
新聞	45
テレビ	35
ふくしま市政だより以外の印刷物(チラシ、パンフレットなど)	32
SNS	18
ラジオ	10
その他	3



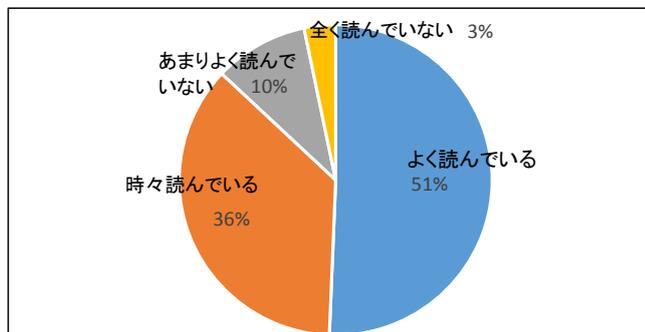
〈回答者:154名〉

その他:
民生委員や自治振などで会議
町内会の回覧板 駅、図書館でもらえるチラシ
市長のfacebook

《広聴広報課のコメント》
市政情報を得る媒体として、最も多かったのがふくしま市政だよりの133名(86.4%)で、次いで市公式ホームページの53名(34.4%)となっている。市の情報提供でふくしま市政だよりは依然、大きな役割を担っています。

問2 「ふくしま市政だより」を読んでいますか。

よく読んでいる	78名
時々読んでいる	56名
あまり読んでいない	15名
全く読んでいない	5名

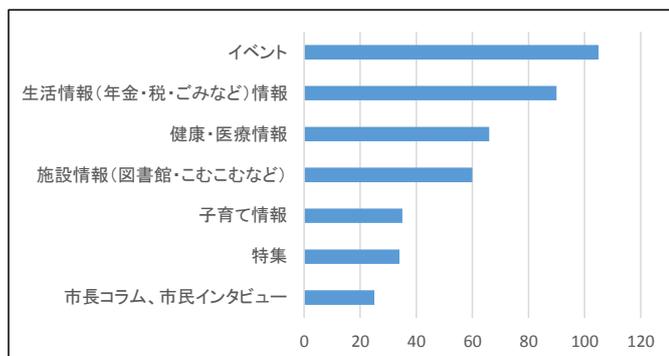


〈回答者:154名〉

《広聴広報課のコメント》
読む頻度として、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせると134名(87.0%)となり、市政の情報源として活用されていることが分かります。

問3 問2で「ア よく読んでいる」「イ 時々読んでいる」と回答した方にお聞きします。「ふくしま市政だより」でよく読んでいる記事は何ですか。

イベント	105名
生活情報(年金・税・ごみなど)情報	90名
健康・医療情報	66名
施設情報(図書館・こむこむなど)	60名
子育て情報	35名
特集	34名
市長コラム、市民インタビュー	25名



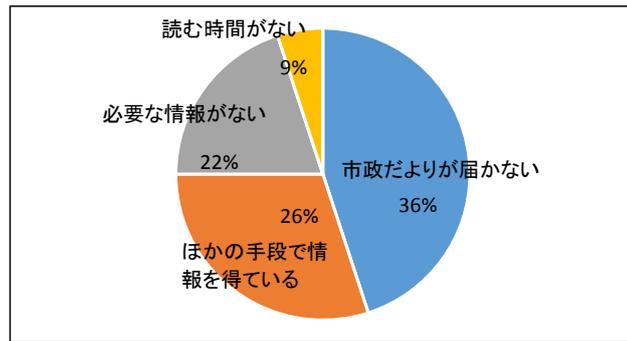
〈回答者:154名〉

《広聴広報課のコメント》
「イベント」と「生活情報(年金・税・ごみなど)情報」がそれぞれ半数以上を、「健康・医療情報」と「施設情報(図書館・こむこむなど)」がそれぞれ40%前後で、身近な情報に対する関心の高さが伺えます。

問4 問2で「ウ あまり読んでいない」「エ 全く読んでいない」と回答した方にお聞きします。あまり読んでいない、または全く読んでいない理由は何ですか。

市政だよりが届かない	9名
ほかの手段で情報を得ている	6名
必要な情報がない	4名
読む時間がない	1名

〈回答者:20名〉

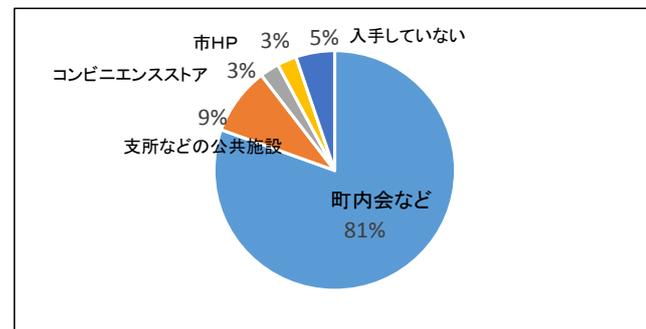


《広聴広報課のコメント》
「市政だよりが届かない」は、後の問5で「ふくしま市政だより」の配布方法として、町内会などによる配布と公共施設やコンビニエンスストアの設置が影響しています。

問5 「ふくしま市政だより」の入手先を教えてください。

町内会などによる配布	124名
支所などの公共施設	14名
市ホームページで閲覧	4名
コンビニエンスストア	4名
入手していない	8名

〈回答者:154名〉

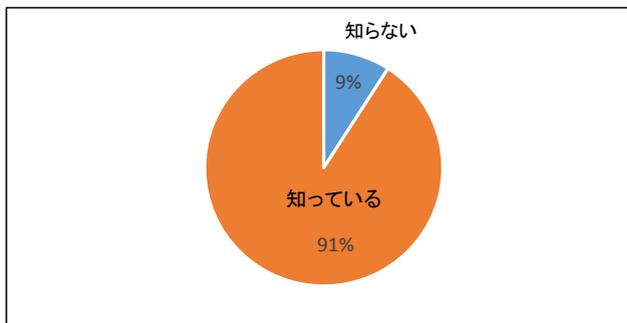


《広聴広報課のコメント》
「町内会などによる配布」が最も多い。また、自ら情報を得る（「支所などの公共施設」など）方が14.2%であった。

問6 2019年10月から「ふくしま市政だより」は、スマートフォンやタブレット端末など、無料で読むことができる「マチイロ」や「マイ広報紙」を導入していますが、ご存じですか。

ある	14名
ない	140名

〈回答者:154名〉

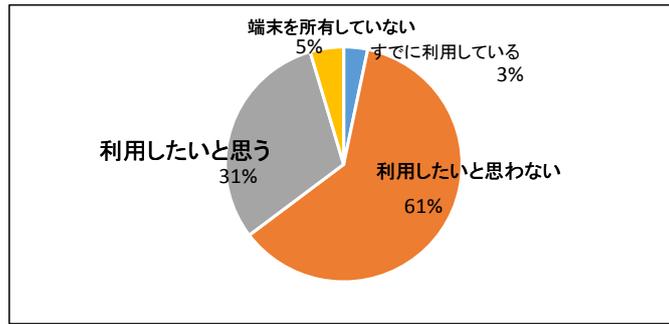


《広聴広報課のコメント》
町内会などの配布や公共施設に配置しているなど、紙媒体により情報を入手する依存が高いと思われる。紙媒体以外の入手方法を広く広報していきたい。

問7 「マチイロ」や「マイ広報紙」は、いつでもどこでもスマートフォンやタブレット端末などで「ふくしま市政だより」や、他市町村の広報紙を読むことができます。これらを利用していますか。また今後、利用したいと思いますか。

すでに利用している	5名
利用したいと思う	94名
利用したいと思わない	47名
スマートフォンやタブレット端末を所有していない	7名

〈回答者:153名〉

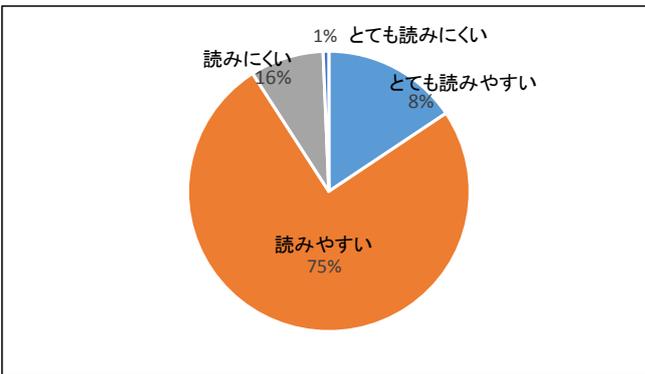


《広聴広報課のコメント》
「利用したいと思う」が94人と、無料で配信されていることを本アンケートがきっかけで知られた方も多いため、今後利用者を広げていくために、更なる広報が必要。

問8-1 「ふくしま市政だより」全体・紙面についてお聞きます。文字の大きさについてどう思いますか。

とても読みやすい	24名
読みやすい	116名
読みにくい	13名
とても読みにくい	1名

〈回答者:154名〉

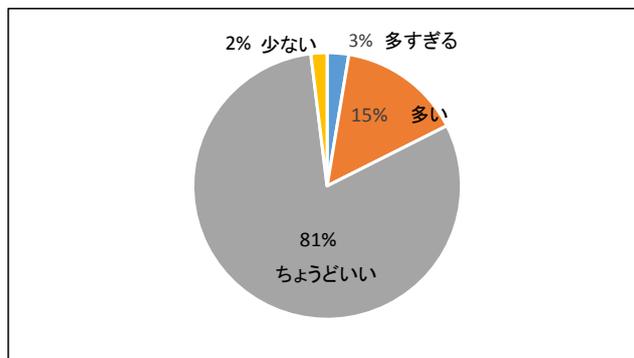


《広聴広報課のコメント》
「とても読みやすい」と「読みやすい」を合わせると130名(84.4%)と、高い割合になっています。

問8-2 文字量についてどう思いますか。

多すぎる	4名
多い	23名
ちょうどいい	124名
少ない	3名
少なすぎる	0名

〈回答者:154名〉

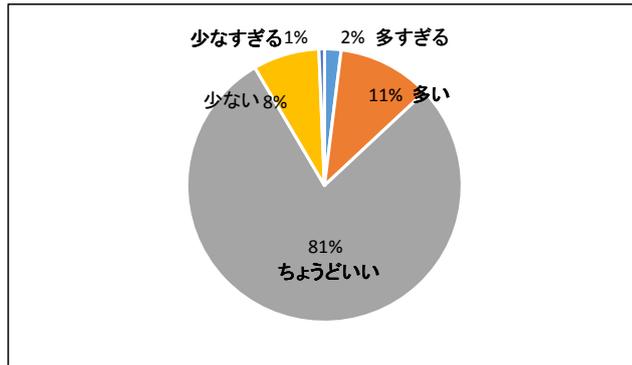


《広聴広報課のコメント》
「ちょうどいい」が124名(80.5%)と最も多いが、「多すぎる」・「多い」と答えた方も27名(17.5%)となっています。

問8-3 ページ数についてどう思いますか。

多すぎる	3名
多い	17名
ちょうどいい	121名
少ない	12名
少なすぎる	1名

〈回答者:154名〉

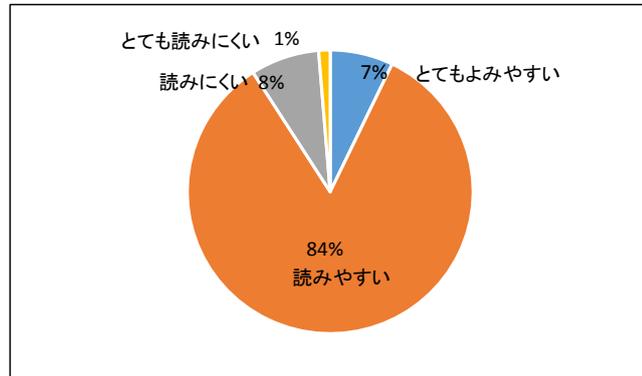


《広聴広報課のコメント》
「ちょうどいい」が121名(78.6%)と、高い割合になっています。

問8-4 レイアウト(記事の配置)についてどう思いますか。

とても読みやすい	11名
読みやすい	129名
読みにくい	12名
とても読みにくい	2名

〈回答者:154名〉



《広聴広報課のコメント》
「とても読みやすい」と「読みやすい」を合わせると140名(90.9%)と、高い割合になっています。

問8-4で「ウ」「エ」と回答した方 そのように感じる理由をお聞かせください。(500文字以内)

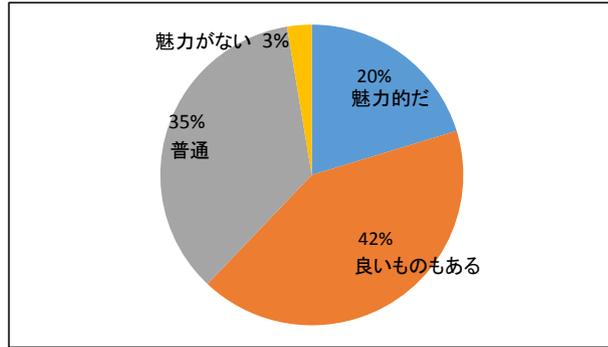
文字が多いので、どこがなんのトピックか分かりにくい。
 イベント関係の日時など、横書きの方が見やすいかも。
 欲しい情報が見つげにくいと思うことがある。
 こちゃこちゃしてて字も小さいので読みづらい。
 記事が多すぎる。
 自分が必要とする情報を見つけにくい。
 お知らせページは、探しやすい良いと思います。
 もっと市民目線で作成して欲しい。
 必要な情報が探しにくいと感じます。文字だけでなくアイコンイラスト等で探しやすいデザインして欲しい。
 絵が少なくインパクトがない。

《広聴広報課のコメント》
ほしい情報が紙面から見つけにくいとの意見が多い。問8-2で文字量が多いと答えた方が17.5%いたことから、文字量を少なくするために、簡潔に伝えることや、文字間のスペース、QRコードの使用など考慮し作成していきたい。

問9 「ふくしま市政だより」の表紙は、毎月の特集記事にちなんだ魅力ある表紙づくりに取り組んでいます。全体的な表紙の印象はどうか。

魅力的だ	31名
良いものもある	64名
普通	54名
魅力がない	4名

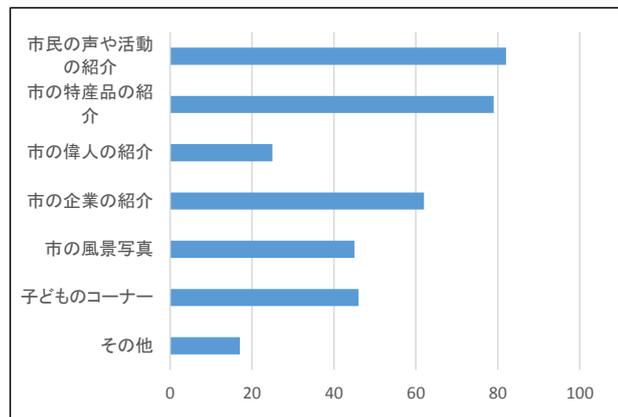
〈回答者：153名〉



問10 「ふくしま市政だより」で取り上げてほしい内容は何ですか。《複数回答可》

市民の声や活動の紹介	82名
市の特産品の紹介	79名
市の偉人の紹介	25名
市の企業の紹介	62名
市の風景写真	45名
子どものコーナー	46名
その他	17名

〈回答者：154名〉



問10-1 「その他」について具体的にお書きください。(500文字以内)

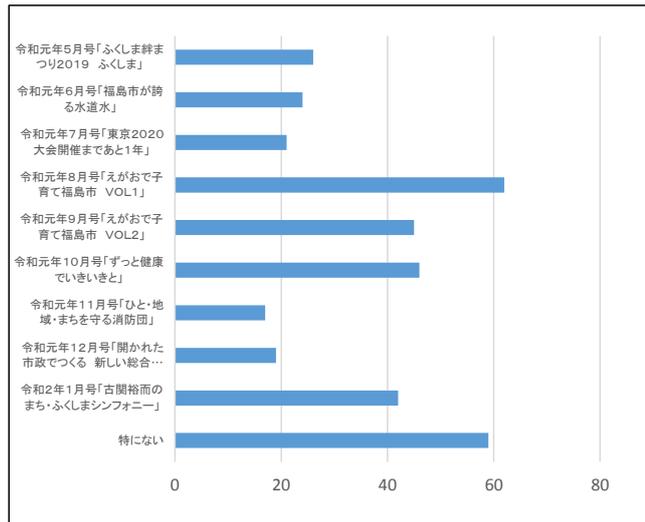
市の業務について、各部署ごとに、順番で、紹介するコラムがありましたらいいと思います。
 求人情報や市民同士の頼み事や募集など
 福島は犬猫殺処分数が全国ワースト上位の常連なので、ペット、飼い主のいない犬猫のページを常設して欲しい。
 福島市全体ではなく、市内の何らかのスポット、地域と人物や歴史などにフォーカスを合わせ、そこに興味を持ったり魅力を感じたりすることのできるような連載記事。
 MAXふくしま、コラッセ、駅前広場などで開催されているイベントを載せてほしい
 地区自慢等表紙の写真は数年前から見ると抜群に良いです。
 若い世代が頑張っている農業やカフェ、ショップなどの情報
 SDGsの取り組み
 福島市の歴史を紹介して欲しい。
 市民が政治と近くなるように、市議会での議事録や各議員の取り組みなどの紹介。
 もっと市長の考えを載せてしっかり市について考えてるか知りたい。市政便りなのだからどのような行政かをもっと市民に知らせさべきだ。
 観光地特集
 放射線の健康影響について・子育て環境について

《広聴広報課のコメント》
 行政が事業として実施している情報はもとより、若い世代の方の紹介や、市内の観光地、歴史など興味を持ってもらうための記事への関心が高いことがわかりました。

問11 令和元年5月号から令和2年1月号までの市政だよりの中で、特に興味を持ったものや、役に立ったもの、何かを取り組みかきかけとなった特集があれば選択してください。《複数選択可》

令和元年5月号「ふくしま絆まつり2019 ふくしま」	26名
令和元年6月号「福島市が誇る水道水」	24名
令和元年7月号「東京2020大会開催まであと1年」	21名
令和元年8月号「えがおで子育て福島市 VOL1」	62名
令和元年9月号「えがおで子育て福島市 VOL2」	45名
令和元年10月号「ずっと健康でいきいきと」	46名
令和元年11月号「ひと・地域・まちを守る消防団」	17名
令和元年12月号「開かれた市政でつくる新しい総合計画」	19名
令和2年1月号「古閑裕而のまち・ふくしまシンフォニー」	42名
特になし	59名

〈回答者:154名〉



問11-1 その特集を選択した理由をお書きください。(500文字以内)

- 福島市民として新しい総合計画が気になるから。(12月)
- 地元の人であり世間での知名度が上がってきている(1月)
- とても魅力的で知りたい情報だったから。(7月)
- 子育て中で記事に興味があったため。(8月)
- 消防団の団員数が減っている中、もっと注目すべき歴史ある地縁団体だと思うから。(11月)
- 4月からの連続テレビ小説「エール」を楽しく観るための基礎知識を習得した。(1月)
- 水道水については以前より興味があった。今後も機会があれば取り上げて欲しい。またオリンピックの一端を担う福島市の取り組みを知りたかった。大会期間中や大会後も取り上げて欲しい。(6月・7月)
- 外の街から移住した立場としては、やはり福島市の何が市民にとっての誇りなのか、また何らかのうんちくとして世間話のきっかけに使えるのか、ということの情報源に飢えているから。(1月)
- 福島県は健康寿命が短いと言われているので、ちょっと悔しくて。(10月)
- 水道水がおいしいと感じていたので(6月)
- 今回は、シティボランティアとして協力させていただき関係上、興味があった。(7月)
- 家族で絆まつりを楽しめたから。(5月)
- 福島の新たな魅力が分かったから(8月・9月)
- 支援センターの紹介や消防団の女性活躍など、知っていても内容を知らなかったのでよい機会になったから(11月)
- 子供たちの笑顔の表紙も良かった。子育て支援の様子など定期的に取り上げて頂いて取り組みを紹介して欲しい(8月)

《広聴広報課のコメント》
現在放映中の連続テレビ小説「エール」の放映に関する古閑裕而さんの今後開催される東京オリンピックについて、関心の高さが伺えました。また、子育て支援に関する情報も関心が高いことがわかりました。

「ふくしま市政だより」について、感想やご意見などがあればご自由にお書きください。(500文字以内)

市政だよりの内容に関して

福島市が市民にお知らせしたいことは何なのか、はっきり打ち出すというよりは、ただの告知を続けている印象がある。
子供が楽しめるイベント情報をたくさん知りたいです。
高校生・大学生たちにも喜んでもらえる媒体になることを期待します。
問い合わせ先や参加申込の電話番号が 市役所以外だった場合 平日のみ9時～5時のような 案内。
市長コラムをホームページに字数を増やしてください。
他のエリアの学習センターの講座の情報も知りたいです。
「水道局だより」がいつの間にか復活してしまっている。経費の無駄である。必要最小限の記事を市政だよりの中に記載すればいい。止めて水道料金を安くしてほしい。
子供にも興味を持って読んでもらえるようにマンガを増やし、子どもの読めるページを作ると小さい時から地元福島を理解できるようになると思います。
現在の市政だよりは簡単な手話が載っています。あれだけの記事が市民にとってどれだけ役に立っているのかな？と正直思っています。
救急当番医の情報は大変助かっている。公平公正の姿勢は理解できるが、市としてアピールしたい情報を前面に出してもよいのではないか。
新しいお店の情報や新商品の情報なども知りたい
特にごみの回収カレンダー等収集に大変参考になり、ごみの減量化に大きな役目を果たしていると思います。

レイアウトや紙面構成について

表紙の紹介が小さすぎるのでは？

文章の中でも知らせたいと思うところはフォントの色を変えたり、サイズを大きくすると高齢者も見やすいのではないのでしょうか？

紙面がもう少ししっかりした紙質にしてほしい
レイアウトや記事の内容がマンネリ化している!

町会会員、未加入会員に平等に市政だよりが、届くよう‘ジョブポスト、シルバーセンター’等活用して町会を経由しないで、全世帯に直接届くようなシステムになるようご検討ください

その他

紙媒体だけでなく、福島市のSNSで発信した方が若者も見ると思います。

市政だよりが、ネットで、見れる事を、もっとPRした方が良いと思います。

町会会員、未加入会員に平等に市政だよりが、届くよう‘ジョブポスト、シルバーセンター’等活用して町会を経由しないで、全世帯に直接届くようなシステムになるようご検討ください

PCから、ふくしま市政だよりを福島市のホームページ画面の分かりやすいところに配置しワンクリックで見れるようにしてもらいたいです！

《広聴広報課のコメント》

「ふくしま市政だより」を読む頻度は問2の「よく読んでいる」と「たまに読んでいる」と合わせると87.0%となり、市政の情報源として活用されていることが分かります。また、身近な生活情報や市内の様子に関する記事がよく読まれています。その情報に加え、市の話題や市民の顔や声を多く取り入れ、親しみやすい広報紙を目指します。

皆さんからいただいたご意見・ご感想は今後よりよい「ふくしま市政だより」を作っていくための参考とさせていただきます。

【お問い合わせ】

《市政ネットモニター制度に関して》

福島市五老内町3番1号

福島市政策調整部広聴広報課

電話：024-525-3710(直通)